

沖縄本土復帰50周年記念展示～沖縄県における植物防疫の取組について～

消費・安全局植物防疫課

開催日：令和4年5月9日（月）～5月13日（金）＜5日間＞開催

来場者：370人

概要：令和4年は、沖縄が本土に復帰して50年目となることから、沖縄本土復帰後の農業復興に着目し、病害虫防除と検疫の取組について紹介しました。具体的には、沖縄県で実施している病害虫防除や移動規制等の国内検疫について説明するパネルの展示、重要病害虫や移動規制対象植物の紹介、国内の移動規制制度に協力を呼びかけるパンフレットの配布等を行いました。また、5月12日の国際植物防疫デーについて紹介しました。



重要病害虫の国内でのまん延防止のための国内検疫などを実施している植物防疫所の公式キャラクター「ピーきゅん」のぬいぐるみを展示



サツマイモ等の害虫であるアリモドキゾウムシ等に対する防除対策をパネルで説明し、害虫標本や被害イモ（熱処理済実物）等を展示



果実等・ウリ類等の害虫であるミカンコミバエ・ウリミバエの根絶の歴史や、現在までの再侵入防止対策をパネルで説明し、害虫標本などを展示



植物検疫の仕組みの動画を放映、2020年の国際植物防疫年の記念切手や、毎年5月12日の国際植物防疫デーを説明したパネルを展示



沖縄地方などから我が国本土に持ち込みを禁止している具体的な植物の例や、その理由となる病害虫を説明したパンフレットなどを配布



展示に連動して、当省入口において、沖縄県産の果実（シクワシャー）を使用した清涼飲料、炭酸飲料などを農林生協により販売